



## 令和3年度 第3回 理事会開催報告

3月24日(木)11時から郡山商工会議所会館6階「大ホール」で、今年度第3回理事会を開催しました。滝田理事長のほか、理事6名、監事2名が出席のもと、令和3年度業務執行状況・補正予算や令和4年度事業計画・当初予算が審議され、原案どおり承認されました。

令和4年度事業計画では、ものづくり企業支援のために積極的な事業展開を図ることが議論され、「ものづくりインキュベーションセンター」の活用の他、産学連携による人材育成事業であるマイスターズ・カレッジ等が承認されました。



## ものづくりインキュベーションセンター入居者交流会

3月22日(火)に、日本大学工学部次世代工学技術研究センターで、ものづくりインキュベーションセンターの入居者交流会を開催しました。

第一部では、入居企業の皆様から開発中の技術、製品の発表が行われました。第二部では、当機構が郡山市産学金官連携コーディネイト業務の成果報告として企業訪問の実績や支援機関・大学・研究機関と連携マッチングした内容を紹介しました。

また郡山市役所から、産業創出事業の紹介と西部第一工業団地の造成拡充についてのお知らせがありました。

これからも圏域内企業の皆様の研究や製品開発を支援していきます。



## 【コラム】 郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議会員企業から

当社のモットーは、「明るく元気に前向きに、そして楽しく仲良く」です。

一日の大半を会社で過ごす社員さんにとって、会社が楽しくワクワクする場である事が大切だと思っています。出社する足取りが軽くなり、誇りとやりがいのある職場は仕事へのモチベーションアップにもつながり、それが会社の成長につながると考えています。

そのために大事なことは、全社員参加型の活動だと思っています。

社員全員が同じ気持ちで会社の利益を生み出すためには、自ら考え自ら計画して、時には自ら間違えに気づきながら、進めていくことが大事だと思います。当社では、各所属の評価において売上額や経費、納期遵守等の数値だけでなく出勤率や改善提案数等の星取表を取り入れてチーム対抗戦とするなど、社員全員でノーミスノークレームを目指す中でも楽しさも取り入れています。また社員提案として「トイレの神様」事業も実施しました。トイレには暗いイメージを感じがちなので、イメージ改善や社員の発案力アップも意識しながら5つ星ホテルグレード級の高級感あふれるトイレへと改装しました。結果として、話題性やコミュニケーションの向上のほか、若手社員の自己判断力、さらなる改善へとつながりました。

会社にとって、地域に愛される、社員にもその家族にも愛される、取引相手からも大事にされるために何が必要かを今後も常に考えながら、社員の皆さんと一緒にこれからも活動していきたいと思えます。

4月16日(土)に地域貢献事業として、工場敷地を開放し「てんえい市」が開催されますので、是非ご来場ください。



郡山テクノポリス地域戦略的  
アライアンス形成会議  
樽川 久夫  
(アルファ電子株式会社  
代表取締役)

